

平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ガーラ

コード番号 4777 URL <http://www.gala.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役グループCEO

(氏名) 菊川 暁

問合せ先責任者 (役職名) グループCFO

(氏名) 櫻井 祐一

TEL 03-5778-0321

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	3,327	△2.2	△19	—	32	—	△242	—
23年3月期第3四半期	3,402	8.4	△3	—	△17	—	△307	—

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 △482百万円 (—%) 23年3月期第3四半期 △599百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	△2,287.26	—
23年3月期第3四半期	△2,897.09	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	3,936	2,527	58.9	21,831.28
23年3月期	4,476	3,015	63.3	26,692.69

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 2,319百万円 23年3月期 2,835百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,588	0.6	108	161.5	144	—	△170	—	△1,601.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無
新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	106,230 株	23年3月期	106,230 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	― 株	23年3月期	― 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	106,230 株	23年3月期3Q	106,230 株
----------	-----------	----------	-----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務表のレビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件等についてはP.3[当四半期に関する定性的情報]「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における、当社グループのおかれるインターネット業界におきましては、PCについてはブロードバンド（高速インターネット回線）の普及が進んでおります。また、スマートフォンの普及も本格化してきております。

当社グループの当第3四半期連結累計期間における業績の概況は以下のとおりであります。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、3,327,034千円（前年同四半期比2.2%減）となり、主に日本・韓国において、オンラインゲーム事業の売上高が減少したことから、前期比で減収となりました。利益面では、売上高の減少に伴う利益の減少のため、営業損失は19,820千円（前年同四半期営業損失 3,833千円）となりました。為替差益を計上したため経常利益32,247千円（前年同四半期経常損失 17,813千円）となりましたが、減損損失及び持分変動損失を特別損失として計上した結果、四半期純損失 242,975千円（前年同四半期四半期純損失 307,758千円）となりました。

セグメントの業績の概況は次のとおりであります。

①日本

日本では、オンラインゲーム事業において、6月に「IL」（アイエル）の商業化を開始いたしました。ゲームの不具合やコンテンツ不足等により休止となり売上高が伸びず、既存のオンラインゲーム売上も減少したことから、当社及び連結子会社による売上高は586,217千円と前年同四半期比で154,154千円（20.8%）の減収となり、販売費及び一般管理費を削減したものの売上高減少分を補えず、セグメント損失は214,990千円（前年同四半期は170,632千円の損失）となりました。

②米州

米州では、オンラインゲーム事業において、各ゲームタイトルのプロモーション及び運営に注力した結果、連結子会社Gala-Net Inc. 及び連結子会社Gala-Net Brazil Ltd. による売上高は888,147千円と前年同四半期比で70,735千円（8.7%）の増収となり、かつ販売費及び一般管理費を削減したことからセグメント利益は52,709千円（前年同四半期は9,791千円の損失）となりました。なお、当第3四半期連結累計期間より、Gala-Net Brazil Ltd. を連結の範囲に含めております。

③欧州

欧州では、オンラインゲーム事業において、各ゲームタイトルのプロモーション及び運営に注力した結果、連結子会社Gala Networks Europe Ltd. による売上高は1,638,707千円と前年同四半期比で99,253千円（6.4%）の増収となりましたが、販売促進費の増加等による販売費及び一般管理費の増加のため、セグメント利益は177,598千円と前年同四半期比で36,366千円（17.0%）の減益となりました。

④韓国

韓国では、オンラインゲーム事業において、「IL」の商業化をタイや日本で新たに開始したものの、ゲームの不具合やコンテンツ不足により休止となりロイヤリティ収入が伸びず、売上高は764,609千円と前年同四半期比で135,427千円（15.0%）の減収となり、販売費及び一般管理費を削減したものの売上高減少分を補えず、セグメント損失は52,779千円（前年同四半期は22,185千円の利益）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて487,411千円減少し、2,527,638千円となりました。

主な増減は、資産では現金及び預金が220,847千円増加し、権利金が償却等により192,097千円減少し、ソフトウェアが償却等により103,455千円減少し、のれんが償却等により154,647千円減少いたしました。負債では短期借入金99,940千円増加し、長期借入金24,978千円減少いたしました。純資産では四半期純損失を計上したため利益剰余金が278,739千円減少し、また、為替換算調整勘定が225,789千円減少いたしました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、セグメントごとの濃淡はあるものの概ね計画通りに推移しており、平成23年11月14日の第2四半期決算短信にて発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	545,326	766,174
受取手形及び売掛金	195,897	179,746
預け金	21,390	8,944
その他	482,507	275,854
貸倒引当金	△974	△678
流動資産合計	1,244,146	1,230,041
固定資産		
有形固定資産	298,367	216,532
無形固定資産		
ソフトウェア	1,189,433	1,085,977
のれん	993,898	839,250
その他	375,790	181,494
無形固定資産合計	2,559,122	2,106,722
投資その他の資産		
破産更生債権等	155,000	155,000
その他	375,357	383,142
貸倒引当金	△155,000	△155,000
投資その他の資産合計	375,357	383,142
固定資産合計	3,232,846	2,706,398
資産合計	4,476,993	3,936,439
負債の部		
流動負債		
買掛金	104,414	56,877
短期借入金	199,893	299,834
1年内返済予定の長期借入金	91,674	49,980
前受金	222,911	163,200
未払法人税等	57,349	66,839
決済キャンセル引当金	2,403	2,261
賞与引当金	27,049	8,666
その他	541,230	580,027
流動負債合計	1,246,927	1,227,685
固定負債		
長期借入金	24,978	—
退職給付引当金	92,884	82,857
その他	97,152	98,257
固定負債合計	215,015	181,114
負債合計	1,461,942	1,408,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,171,582	2,171,582
資本剰余金	700,041	700,041
利益剰余金	414,378	135,638
株主資本合計	3,286,002	3,007,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△4,360	△16,257
為替換算調整勘定	△446,077	△671,866
その他の包括利益累計額合計	△450,437	△688,124
新株予約権	179,485	154,176
少数株主持分	—	54,324
純資産合計	3,015,050	2,527,638
負債純資産合計	4,476,993	3,936,439

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
売上高	3,402,584	3,327,034
売上原価	741,182	750,268
売上総利益	2,661,401	2,576,765
販売費及び一般管理費	2,665,235	2,596,585
営業損失(△)	△3,833	△19,820
営業外収益		
受取利息	3,894	4,528
為替差益	—	54,637
その他	6,232	1,446
営業外収益合計	10,126	60,612
営業外費用		
支払利息	11,761	7,308
為替差損	11,967	—
その他	378	1,235
営業外費用合計	24,106	8,543
経常利益又は経常損失(△)	△17,813	32,247
特別利益		
固定資産売却益	187	—
新株予約権戻入益	36,993	35,588
契約解除益	57,300	—
事業税還付金	12,671	—
その他	563	560
特別利益合計	107,716	36,148
特別損失		
固定資産売却損	1,724	—
固定資産除却損	6,698	—
持分変動損失	—	84,107
減損損失	207,879	108,062
過年度外国付加価値税	123,863	—
その他	1,983	—
特別損失合計	342,148	192,169
税金等調整前四半期純損失(△)	△252,245	△123,773
法人税、住民税及び事業税	107,441	128,734
法人税等調整額	△51,928	△14,795
法人税等合計	55,513	113,938
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△307,758	△237,712
少数株主利益	—	5,263
四半期純損失(△)	△307,758	△242,975

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失 (△)	△307,758	△237,712
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,500	△11,897
為替換算調整勘定	△277,409	△232,816
その他の包括利益合計	△291,909	△244,714
四半期包括利益	△599,668	△482,426
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△599,668	△480,663
少数株主に係る四半期包括利益	—	△1,763

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	665,845	817,255	1,539,454	380,028	3,402,584	—	3,402,584
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	74,527	156	—	520,009	594,692	△594,692	—
計	740,372	817,411	1,539,454	900,037	3,997,276	△594,692	3,402,584
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△170,632	△9,791	213,965	22,185	55,727	△59,560	△3,833

(注) 1. セグメント利益調整額△59,560千円は、セグメント間取引消去△59,560千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米州	欧州	韓国	計		
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	516,603	888,005	1,626,664	295,760	3,327,034	—	3,327,034
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	69,614	142	12,043	468,849	550,649	△550,649	—
計	586,217	888,147	1,638,707	764,609	3,877,683	△550,649	3,327,034
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△214,990	52,709	177,598	△52,779	△37,460	17,640	△19,820

(注) 1. セグメント利益調整額17,640千円は、セグメント間取引消去17,640千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更に関する事項

当第3四半期連結会計期間より、Gala-Net Brazil Ltd.を連結子会社を含めたことにより、「米国」を「米州」に名称変更し、当該連結子会社を「米州」としております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」、「米州」及び「韓国」セグメントについて、固定資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において、それぞれ83,283千円、6,746千円、18,032千円であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。